



警告

運転手が走行中にナビなどの画面を注視(2秒以上見続ける)することは、道路交通法により禁止されています。
本製品を使用中に発生した事故、違法行為、車両の故障や破損等の責任を 当社は一切負いません。

<走行中 ナビの操作が可能な状態の間は>

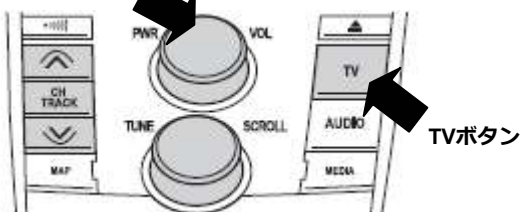
- ・車速パルスがナビに入力されません。
- ・自車位置やメンテナンス情報等に誤差が生じます。 ルートの音声案内も、この間されません。

ナビ操作完了後は <<解除>>操作をしてください。

G-BOOKの位置情報を使用するサービスを受けるときは、<<解除>>し、ナビ画面上の自車位置が正しいことを確認してください。
ノーマル状態に戻してから、自車位置が正確に表示されるまでには、ある程度の時間が掛かります。

	走行中の動作	
	TV/DVD/Blu-ray/VTR *純正機能による	ナビ操作
ノーマル (解除)	視聴可能	操作不可 (ノーマル)
ナビ操作可能時		操作可能

PWR・VOLノブ

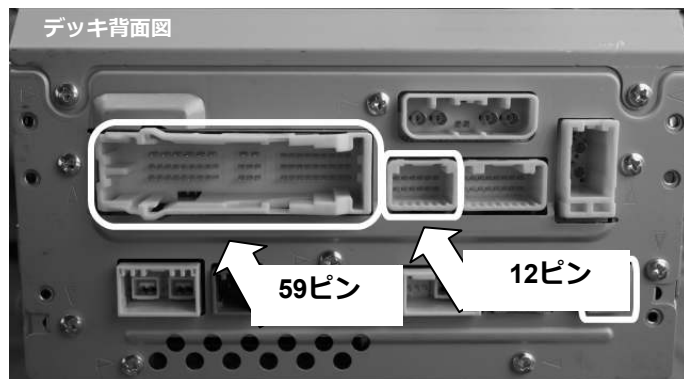


TV (DVD/Blu-ray/VTR)視聴中 一度 地図表示させた後、再度 視聴画面に戻す場合は、PWR・VOLノブを押し、AUDIO OFF→ もう一度 ノブを押してください。
TVの場合は、AUDIO OFF → TVボタンでも可能です。

<取付け> *モニターとデッキは分離しています。 取付けは デッキ (ナビはデッキに内蔵されています) 背面になります。

- ・必要があれば メニュー→設定・編集→ナビ詳細設定→その他→ユーザーカスタマイズで、現在のナビ設定を記憶させておきます。ナビゲーションシステム取扱説明書(SAI:P.122参照)
- ・イグニッションOFFから 10分程度 経過してから、バッテリーのマイナス端子を外します。

※コネクタ脱着時は、真っ直ぐに引き抜き/挿入してください。挿入時に違和感がある場合は、ピン曲がりなどがないか確認してください。無理に押し込むと、破損する恐れがあります。



・デッキ背面にある 矢印の**2箇所**のコネクタに接続します。

*** 59ピンコネクタは別紙参照**

オスメス コネクタになっていますので、デッキと車両ハーネス間に割り込ませてください。

※デッキ裏の機器、配線への干渉に注意して、デッキを元通りに取付けてください。

※取り付け完了後、パワーウィンドウ、バックガイドモニター、シートメモリー等を再設定してください。

<操作方法>



オンフック（電話を切る）ボタン
※通常はこちらで操作



オフフック（電話を掛ける）ボタン
※ハンズフリー通話中はこちらで操作

2つの動作モードがあります。

■3分 タイマーモード

ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+短押し）

→“ピッ”と短ビープ音が1回なり、ナビ操作が可能になります。

下の解除操作をするか、そのまま 3分経過すると “ピー”と長ビープ音がなり、ノーマル状態になります。

■マニュアルモード

ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+長押し）


→“ピッ”“ピッ”とビープ音が 2回なり、ナビ操作が可能になります。

下の解除操作をするか、Accオフするまで、ナビ操作可能な状態を続けます。

※長押し操作は → “ピッ”“ピッ”とビープ音が 2回なるまで（1秒）でO.Kです。

2秒以上長押しを続けると、純正ハンズフリーの着信拒否のビープ音がなりますが、本機の動作に関係ありません。

<<解除>> 『3分タイマーモード』 『マニュアルモード』 中

ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+短押し）

→ “ピー”と長ビープ音がなり、ノーマル状態になります。

ハンズフリー通話時は、オフフック  ボタンで操作します。

ビープ音設定について

SNTC-M13の作動確認ビープ音は、純正ナビの設定項目に連動し、出力する/しないを変更できます。
メニュー→設定・編集→共通設定→BEEP音通知

